

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストにつながり共に生きる—

わたしにつながっていない。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。

(ヨハネ福音書 15章4節)

巻 頭 言

藤田小四郎執事

「この人を見よ」

「キリストは、神のかたちであられたが、神と等しくあることを固守すべき事とは思わず、かえって、おのれをむなしくして僕のかたちをとり、人間の姿になられた。その有様は人と異ならず、おのれを低くして、死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順であられた。」ピリピ二章六〜八節(口語訳)

神の御子キリスト・イエスは、人びとの罪を救わんがためにこの世界に降り給うて下さいました。この世界での生涯はわずか三〇数年間でした。その間に、「神の国と神の義」を宣べ伝え、神の愛を語っていきました。多くの試練や苦難もありました。その中にもなお救い主である神の愛を宣べ伝えていきました。家業の大工の仕事もしていました。三〇歳代になり、宣教活動を始めました。キリストは神と人びとから愛されていきました。ところが、キリストの行為を良しとしない人々も勿論いました。特にパリサイ人や律法学者たちです。キリストを受け入れない人たちがいることは勿論、キリストは知っていました。そして、キリストは捕えられていくことも知っていました。神は、人びとが罪により滅んでいくことを良しとしませんでした。神は、神のひとり子なる愛する我が子キリストに人びとの罪を一手に負わせ、キリストは身代わりとなって十字架にかけられ人びとの犠牲となり死んでいきました。この人を見よ、この人にぞ、こよなき愛はあらわれたる、この人を見よ、この人こそ人となりたる活ける神なれ。

(由木康・日本基督教団讃美歌)

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 大里紀代子執事
奏楽 小田ひかり姉

前	奏	
招	詞	詩編 22 : 25
頌	栄	6 6 8 (みさかえあれ(A))
主の	祈り	(新生讃美歌の扉を参照)
讃	美	2 2 9 - 1, 2 節(十字架のもと)
聖	書	マタイ 26 : 1 4 ~ 2 5 (新共同訳 52p 口語訳 44p)
祈	禱	
讃	美	5 4 8 (力強き主よ 導きたまえ) 聖歌隊
宣	教	「まさか、私のことでは」 伊藤光雄牧師
祈	禱	
讃	美	4 5 5 - 1, 2 節 (われに来よと主はいま)
献	金	祈り：安武由美子姉 (女性会 E 班)
報	告	
頌	栄	6 7 9 (ベネディクション)
祝	禱	伊藤光雄牧師
後	奏	

◎今月の聖句

「あなたがたのためにわたしが受けている苦難を見て、落胆しないでください。この苦難はあなたがたの栄光なのです。」

(エフェソの信徒への手紙
3 章 1 3 節)

今月の当番役員

島田利一 酒井光子

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科・中高科・
青年科・成人科
9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付：船津丸泰 田中登美子
島田利一 (当番役員)

お花：藤田恒

定例役員会 11 : 45 ~ 12 : 30

◎今週の集会 (3月27日~4月2日)

30日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> マルコ 15 : 6 ~ 32

30日(水) 祈祷会 I 19 : 00

(奨励：伊藤光雄牧師)

31日(木) 祈祷会 II 10 : 30

(奨励：伊藤光雄牧師)

今週の聖書日課と祈り

27日(日)	創世記	36章	中村響子
28日(月)	創世記	37章	持田喜明
29日(火)	創世記	38章	帆足彩香
30日(水)	創世記	39章	アカンビ彩
31日(木)	創世記	40章	山下 湧
1日(金)	創世記	41章	廣津 丈
2日(土)	創世記	42章	廣津日夏海